

突然ですが、現役プロと聞くと悩みなどは無いと思われそうですが、現実とは違います。  
ここでは、この道40年のベテランが解るまで回答します。期待して下さい。

**I. 現役ナレーター/ 声優・俳優/ DJパーソナリティー/ アナウンサー/ イベントMC/ キャスター/ ナビゲーターの皆さん、悩みを引きづっていませんか？ 今までに有った実際の例です。**

- ① ナレーター歴は既に何年にもなるのに、仕事が増えず行き詰っている。今後が不安。
- ② 舞台や再現ドラマに出演などの仕事はあるのですが、ナレーションの仕事にも挑みたいと考えると、現役対象の養成所が見つからない。初心者対象の学校は多いのに・・・
- ③ ラジオDJは数年のキャリアで、次は契約アナ（NHKや民放の中途採用）に挑みたいが、何をどうすれば最短なのか解らなく不安。
- ④ 局アナ経験者ですが、綺麗にトチラズに読む事から抜け出せなくドキュメンタリーのナレーションは、チャンス到来したのに、テイクを20も重ねて悩んでおります。
- ⑤ イベントMCや大規模な展示ショーの司会経験はありますが、いつまでも若くないので、将来の為にナレーションを習得したいが出来るのか心配な日々。廃業するには過去の経歴があるので決断は無理・・・
- ⑥ 事務所に所属しておりますが、芝居読み（演技語り）ができなく、後輩が台頭してきて焦り、悩んでいます。

以上こんなにも現役プロとセミプロの皆さんは、悩んでいるのが現実です。

さて皆さんは知っておりますか？

(株)フリーアナウンサー・クラブの付属養成所・放送タレント塾は、現役プロとやる気旺盛な初心者を対象に、42年の実績です。何故そんなに長く続き、放送界・映像界に人材を輩出できたか？  
実績は「主な卒業生」をご覧ください。→ <http://www.narrator.co.jp/school/graduate/>  
放送タレント塾は、なぜこんなに成功者・有名卒業生が多いのでしょうか？



いわゆる世にいう専門学校など、大規模校で実力養成するのは遠回りです。それはなぜか？  
大手の大規模校やTV局系列のスクールは、教室を満杯にして経営が成り立つコンセプトの為「スクール経営ビジネス」の考えです。  
この為、日頃の授業も中退者を出さない様に（辞めたい気持ちにならない様に）楽しい授業にしていると、1年間体験した卒業生が教えてくれました。つまり実力養成はどこまで本気が解らない様です。→（「学校選びは慎重に！」を体験申し込みと引き換えに、熟読したい方に送信します）

これに対して当塾（当社の養成所：放送タレント塾）や劇団などの小規模校は、スタート時から「**現役プロと初心者の力量維持練習**」が中心の考えです。つまり「経営ビジネス」と「本気本音で実力養成」の違いです。  
もうお解りの様に「**建学の精神**」（テキスト1～2Pと巻末「スランプ克服法」に明記→体験申し込みと引き換えに送信します）が違うのです。  
知っておりますか？大規模校では実現しない指導が、小規模の私塾だから実現するのです。小規模の私塾は人数が10人未満で、発表の番が頻繁にきて、且つ詳しく解るまで何度も練習できる。昔から「**稽古事は小規模こそが成果を上げる！**」と決まっているのです。ただ広告費が捻出できないので知られていないだけです。

では当塾はどうして、国内1（垂木 勉、篠原まさのり、夕城千佳、小川もこ）の稼ぎの凄い人材を輩出できたか？



(株)フリーアナウンサー・クラブの養成所：放送タレント塾の塾長で現役ナレーターの岩尾康延は、スタジオ現場での数えきれないダメ出しと経験が豊富、それを整理して集大成をテキストに編纂、どこの学校よりも現場で役に立つ「**効率的な指導**」ができています。すなわち「現場から学んだ上達法」で、よくある一般的な「発声練習が中心の指導」ではないのです。或る学校はテキストすら無く、先生がその場の思いつきで短文を配布し読む練習に終わるとか。

当塾では「現場で役に立つ様々な表現技法」と題して放送業界（ニュース読みやインタビューやリポーター実習）、演劇界（「おあや芝居、感情の限界表現教材」や舞台中継から台本を起こして演じる練習→熟読したい方に送信します）、映像界（振り込め詐欺の実態、高校生向け危険サイトの注意映像や、学園紹介映像など）、落語（古今亭志ん生の古典落語の台本を演じる→体験と引き換えに、熟読したい方に送信します）や、「外郎売り発声で熱く解らせる」など演芸業界まで広きに渡っております。そんなに幅広く練習する理由は想像つきますか？ それは・・・ NO. 2



突然にどんな分野からのチャンス到来に備えて、体験練習しておくのが有利だからです。また当塾に入ると、入学と同時に仕事チャンスがあり、突然の出番に備えて授業は真剣に受講する気になるのです。（体験に来た人の感想は、HPの放送タレント塾→無料体験→「塾生の声」に。）国内で著名な大手の事務所に所属できた卒業生とありますが、そんなに簡単には所属できないと聞きます。放送タレント塾には、大手事務所と強力なコネクションがあるのですか？

垂木 勉(ユニバース)/ 末広矩夫・松井みどりCXアナ(シグマ7)/ 篠原正典・新居祐一・夕城千佳(俳協)/ 丸山純路(パオパブ)/ 那波一寿・堀江令子(フリー)/ 以下事務所のみ明記、(オールウェーブ)(圭三プロ)(青ニプロ)(アクセント)(セントフォース) DJでは小川もこ(サンデー)/ 藤原恵子・黒江美咲(FMバード)/ 福原尚虎、高柳正樹(フリー)/ その他、多数・・・



コネ等は無いのです。というよりも前述の「当塾の建学の精神」に違反する事になり、その気になりません。彼らは当塾を卒業後、各人が著名な事務所の門を叩き、オーディションを受け、本人の実力が確認されて戦力になる！と認められたので所属できたのです。では大手事務所に所属できるレベルになるには・・・ どの様な指導・授業をするのですか？



回答する前に、熟読するのは疲れたでしょうから、ここでYouTube映像をご覧ください。既に4万回以上もクリックされている「外郎売り」の指導です。→ <https://www.youtube.com/watch?v=Z4qYphNva0s> 他校の指導に比べ、「凄まじく解りやすい授業」を展開している！と納得しましたか。外郎売り教材は、早口練習の教材に用いている学校がはびこっております。当塾はその事は百も承知で、更に何を学ぶべきか？何度も発声、研究する内に、ついに映像内のボードに示す「多種多様の表現技法と発声法」が潜んでいると探り当てました。これを塾生個人が解るまで、ギブアップするまで教えております。他校では見られない指導ですが、中退者が居ないのですか？



とんでもない、中退者は多いのです。が、才能あって、やる気旺盛の人が残るので授業の質が上がり、人材を輩出できる下地ができるのです。「外郎売り」の他にも、知的・明朗・活気ある声で読み・喋る事が感じよく伝わる基本としております。が、これだけではナレーションは無理で、「おあや芝居・感情の限界表現」→（体験申し込みと引き換えに、熟読したい方に詳細を送信）や「落語台本、ドラマチックに一人芝居教材」など豊富に開発、体験者が驚いております。以上が、どんな風な指導をするのですか？ の回答です。では、前述の「現場で役に立つ様々な表現技法」とはどんな授業ですか？



はい、特に執拗に教えたのは→「次回を依頼されるレベルで仕事する事」と、「能力の限界に挑む練習」の二つです。言うまでもなくタレント業は出来高払いの生活・・・すなわち完成度高く仕事を終えてこそ、次のオファーが来るのですから、次回を依頼されるレベルで仕事をしていれば心配不要なのです。

NO. 3

さて「次回を依頼される・・・」レベルに到達する為の授業ですが・・・  
①発声練習が、他校と違って驚いてますよ。（テキスト54P→体験申し込みと引き換えに、詳細を送信）  
②ナレーターは長文読解のProfessionalです。「原稿の構成をとって、起承転結を音声で読み分ける」。何がどうして、どうなった？の文脈をとって、音声で読み分ける表現力と読解力を養う。  
③ナレーターは、「読みの法則：段下りの法則」→（体験申し込みと引き換えに、熟読したい方に送信）が身についてないと、綺麗に読むだけに終わって局アナ経験者や、初心者と変わらない事になります。 NO. 3

④司会実習は「食傷気味の読み喋りをしない」・ ・ “〇〇と思います、や “よろしく願います、等を連発しない進行が「他に差別化を計れ、これがプロの技だ」となるのです。(司会進行原稿を体験申し込みと引き換えに送信)

⑤DJ と MC 司会は「先が予測できない進行を心がける」・ ・ 視聴していて飽きがる進行では、次回は他の人が人選されます。企画意図を具現化できない能力では、星の数ほどの他にチャンスは流れます。

以上が「次回を依頼されるレベルで仕事する」→ (体験申し込みと引き換えに、熟読したい方に送信) の詳細です。これら全てを解説しますと長くなります、興味ある方は電話か mail を下さい。説明し資料を送信します。

次に「能力の限界に挑む練習」について解説します。

能力の限界に挑むとは・ ・ ・ その人が、もう限界だと感じるまで、自宅で猛烈な練習を繰り返す事です。原稿の構成をとって、起承転結を音声で読み分けるといふ頭脳プレイをし、感じ取ったイメージを音にし、それを録音し、試聴を繰り返す事です。もちろん自分では、そのつもりだったと答える塾生が多いのですが、だからこそ自分を厳しく客観的に見ていないと、自分に心地よい甘い浅い自宅練習になりがちです。例え順調に進まない結果に終わっても、自分が努力した結果であり、納得するものです。悔いの無い人生が送れたと思えてくるのです。「当塾で学べる Professional 技法」→ (体験申し込みと引き換えに、熟読したい方に送信)

では結局、何をどうすれば理想ですか？



人間は悲しいものです。ここまで述べてきた膨大な練習・勉強項目を、一人で自宅では実現できないのです。何故か？→ 人間の心は変わるからです。 どうして？→ 自分に興味ある分野が新しく現れると、あれほど固い決心が崩れてしまうからです。 どうして？→ 人間は快感や生き甲斐と共に生きているから、興味や魅力が消失すれば(猛練習が苦になってくれば)途端に目移りするのです。

そこで提案します！

資金(授業料)を作って、有意義なスペースに自分を追い込む事で解決しますから、試してみるのです。

それも「敢えて3ヵ月だけ受講」の制度が当塾にあるのは、相当に良心的です。

自分には向いて無かった(才能が少なかった)と判明した暁には、3ヵ月中止できるので良心的です。

この逆は、初心者は何も知らないのを良い事に、半年分や1年分を納入させるシステム。全額納入する前に無料体験など無いので、困ったスクールビジネスです。

壁に突き当たって悩む現役プロの方や、本気本音でプロ自立したい、実力養成したい皆さんをマトモに対応する放送タレント塾へ、一度体験にお出下さい。今まで何をしていたのか！と眼からウロコと覚醒されるでしょう。体験者の感想ノートも何冊もありますから必ず一読してみてください。

42年前に、俳優・仲代達矢が主宰の無名塾に憧れて開講した、その精神が感じ取れますよ。

この記事はfbにも掲載、参考までに貼りつけておきます。

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100008205464433>

以上ここまでが、現役プロの方の悩みです。熟読して頂き、ありがとうございました。

不明な点や更に説明を欲しい方は遠慮なく電話を下さい。続いて初心者の悩みへと続きます。